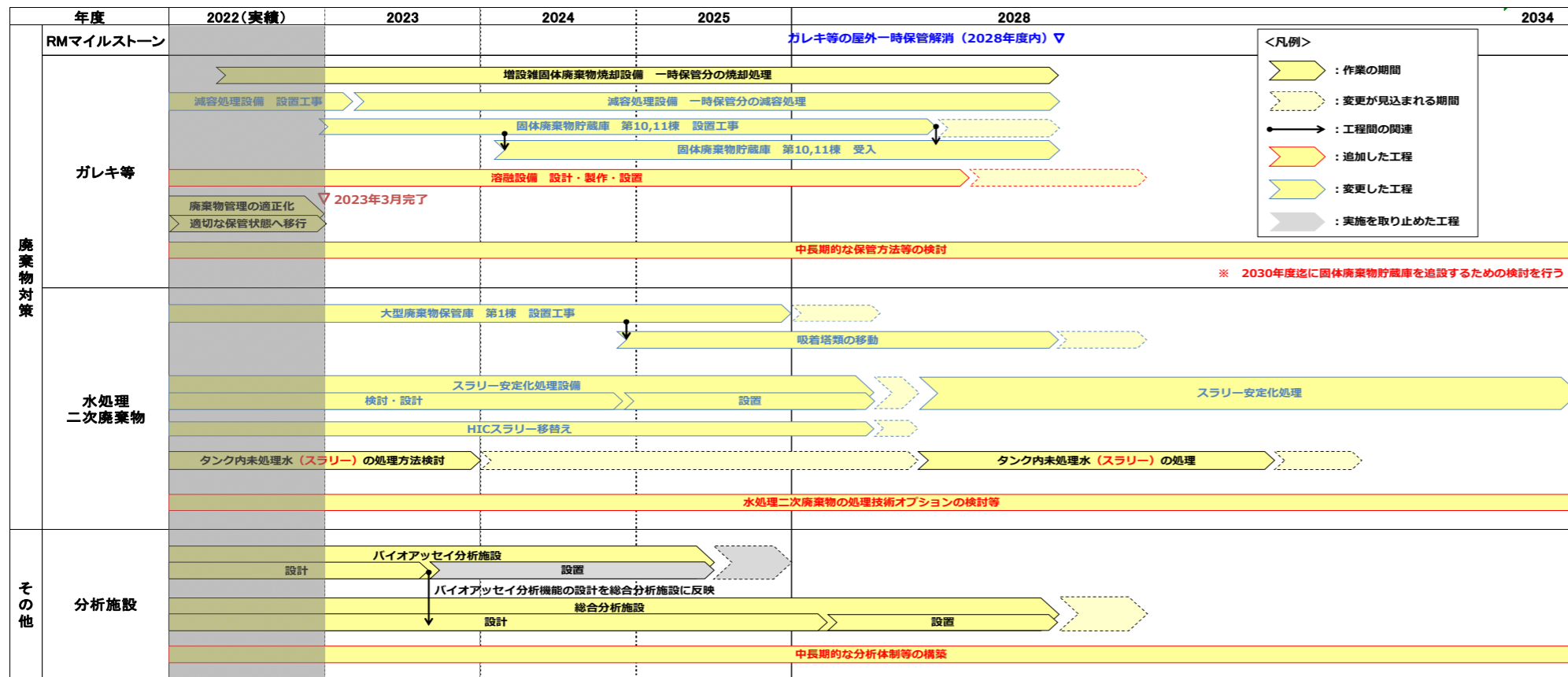


放射性廃棄物処理・処分 スケジュール

分野名	廃炉中長期実行プラン2023 目標工程	活り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	7月	8月					9月			10月			11月			12月			1月			2月以降			備考				
					30	6	13	20	27	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上		中	下		
●ガレキ等の屋外一時保管 管解消 (2028年度内)	固体廃棄物の保管管理・処理・処分計画	1. 保管適正化 の推進	一時保管エリア の変更	(実績/予定) (実績) ・年次点検 (A系) ・冷却水循環ポンプ交換 (共通)																													
			雑固体廃棄物焼却設備	(実績) ・年次点検 (A系) ・冷却水循環ポンプ交換 (共通)																												<ul style="list-style-type: none"> 2023年1月21日からB系、2月4日からA系について年次点検を実施中 2月10日排ガスフィルタB系の点検において餌食による損傷を確認、2月11日にA系についても同様の損傷を確認 排ガス系統各部の調査を行い、損傷部の修理は完了。A系は残りの年次点検を実施中 7月13日に冷却水循環ポンプAの地絡が発生、当該ポンプの交換後に運転再開予定 冷却水循環ポンプの手配を進めており、復旧は11月頃になる見通し。今後詳細工程を反映する 	
			増設雑固体廃棄物焼却設備	(実績) ・処理運転 ・廃油ノズル清掃他	処理運転																											<ul style="list-style-type: none"> 2023年8月末から9月頃にかけて廃油ノズルの清掃他を実施 2023年10月に炉内清掃他を実施予定 電源設備点検による停止時期を9月末～10月末から、11月末～12月下旬に変更 	
			除染装置 (AREVA) スラッシュ	(実績) ・スラッシュ対処方法検討 ・建屋内線量低減	スラッシュ対処方法検討																												<ul style="list-style-type: none"> ダスト閉じ込め機能の追加に伴い、躯体強度/耐震評価の見直しが必要になったため、詳細工程について調整中
			減容処理設備	(実績) ・改造設計 ・製作	改造設計																												<ul style="list-style-type: none"> 空調バランス不具合により、原因調査および対策を検討 2024年1月竣工見込み
●水処理二次廃棄物	固体廃棄物の保管管理・処理・処分計画	2. 保管適正化 の推進のための 設備設置	固体廃棄物貯蔵庫第10棟	(実績) ・地盤改良工事 (10-C棟) ・建築工事 (10-A棟) ・建築工事 (10-B棟)	地盤改良工事 (10-C棟)																									<ul style="list-style-type: none"> 2024年4月: 10-A棟竣工 2024年7月: 10-B棟竣工 2025年3月: 10-C棟竣工 2023年3月10日に実施計画申請の一部補正を実施 2023年2月21日に実施計画変更認可 2023年3月29日に建屋工事着工 			
			固体廃棄物貯蔵庫第11棟	(実績/予定) ・設計検討	設計検討																										<ul style="list-style-type: none"> 2021年2月13日の地震に関する影響評価を踏まえ、追加の耐震評価を実施予定 (耐震クラスの見直しについて検討中) 		
			大型廃棄物保管庫	(実績) ・設計検討	設計検討 (建屋補強、吸着塔架台)																										<ul style="list-style-type: none"> 2/13の地震に関する影響評価を踏まえ、2023年度内工事開始、2024年度吸着塔受入開始、2025年度耐震補強完了を目標とする 		
			スラリー安定化処理設備	(実績) ・安定化処理設備の設計方針検討	安定化処理設備の設計検討																										<ul style="list-style-type: none"> 2022年9月12日 第102回監視・評価検討会において示された「審査上の観点」を踏まえ、設計見直しを実施中 		

分野名	廃炉中長期実行プラン2023 目標工程	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	7月	8月				9月	10月			11月			12月			1月			2月以降			備考																							
					30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		20																						
固体廃棄物の保管管理、処理・処分計画	●その他廃棄物対策関連作業	3. 固体廃棄物の性状把握		(実績)	検討・設計																																												
				<ul style="list-style-type: none"> 計画に基づいたサンプリングの実施 計画に基づいた吸着塔サンプリングの実施 瓦礫類分析 汚染水分析・水処理二次廃棄物分析 		計画に基づいたサンプリングの実施																					(採取継続)																						
				(予定)		<ul style="list-style-type: none"> 計画に基づいたサンプリングの実施 計画に基づいた吸着塔サンプリングの実施 瓦礫類分析 汚染水分析・水処理二次廃棄物分析 	計画に基づいた吸着塔サンプリングの実施																(2024年2月完了予定)	<ul style="list-style-type: none"> 水処理二次廃棄物：ALPS吸着材等を分析中 これまでの分析結果は以下のウェブページにまとめられている リスト：https://clads.jaea.go.jp/jp/rd/tech-info.html 検索：https://frandl-db.jaea.go.jp/FRANDL/ 																									
総合分析施設	(実績/予定)	検討・設計																				(2024年3月完了予定)	●分析施設		4. 分析・研究施設の設置	JAEA分析・研究施設第1棟	(実績)	現場作業																					
	(予定)	設計検討(基本設計)																(分析継続)	放射線物質を用いた分析作業(分析法の妥当性確認/研究開発による分析を含む)																														

廃炉中長期実行プラン2023



注：今後の検討に応じて、記載内容には変更があり得る

瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の管理状況(2023.7.31時点)

東京電力ホールディングス株式会社
放射性廃棄物処理・処分
2023/8/31

分類	保管場所	保管容量 ^{※1}	保管量 ^{※1}	前回集約からの増減 ^{※1}	エリア占有率	保管量 / 保管容量 ^{※1} 割合	トピックス	
瓦礫類	屋外集積 (0.1mSv/h以下)	A	13,800 m ³	2,200 m ³	0 m ³	16%	302,200 / 397,900 76%	<ul style="list-style-type: none"> 主な増減理由 1～4号機建屋周辺関連工事（エリアC） エリア整理のための移動（エリアF2） エリア整理のための移動（エリアP1） エリア整理のための移動、フランジタンク除染作業（エリアAA） 港湾関連工事（エリアBB） エリア整理のための移動（エリアCC） 1～4号機建屋周辺関連工事（エリアDD2） 1～4号機建屋周辺関連工事（エリアEE1） 1～4号機建屋周辺関連工事（エリアEE2） 1～4号機建屋周辺関連工事（エリアd） エリア整理のための移動（エリアk）
		B	5,300 m ³	5,300 m ³	0 m ³	100%		
		C	67,000 m ³	66,600 m ³	微増	99%		
		D	2,700 m ³	2,600 m ³	0 m ³	97%		
		F1	700 m ³	600 m ³	0 m ³	100%		
		F2	6,400 m ³	5,600 m ³	-500 m ³	88%		
		J	6,300 m ³	6,100 m ³	0 m ³	97%		
		N	9,700 m ³	9,600 m ³	0 m ³	99%		
		O	44,100 m ³	44,000 m ³	0 m ³	100%		
		P1	62,700 m ³	56,800 m ³	-300 m ³	91%		
		U	800 m ³	700 m ³	0 m ³	100%		
		V	6,000 m ³	6,000 m ³	0 m ³	100%		
		AA	58,000 m ³	27,000 m ³	+1,100 m ³	47%		
		BB	44,800 m ³	44,700 m ³	微増	100%		
		CC	18,800 m ³	12,300 m ³	-600 m ³	65%		
		DD1	4,100 m ³	1,200 m ³	0 m ³	30%		
		DD2	6,800 m ³	1,600 m ³	+100 m ³	23%		
		EE1	8,600 m ³	400 m ³	微増	4%		
		EE2	6,300 m ³	1,000 m ³	+200 m ³	16%		
		d	1,900 m ³	1,000 m ³	+300 m ³	52%		
		e	6,700 m ³	6,200 m ³	0 m ³	94%		
k	9,500 m ³	600 m ³	+200 m ³	6%				
l	7,200 m ³	0 m ³	0 m ³	0%				
シート養生 (0.1～1mSv/h)	E1	16,000 m ³	13,900 m ³	微減	87%	43,700 / 55,300 79%	<ul style="list-style-type: none"> 主な増減理由 エリア整理のための移動（エリアE1） 1～4号機建屋周辺関連工事（エリアW） エリア整理のための移動（エリアX） エリア整理のための移動（エリアm） エリア整理のための移動（エリアn） 	
	P2	6,700 m ³	6,100 m ³	0 m ³	91%			
	W	11,600 m ³	9,100 m ³	微増	78%			
	X	7,900 m ³	7,200 m ³	微減	91%			
	m	4,400 m ³	1,400 m ³	+600 m ³	31%			
覆土式一時保管施設、容器 (1～30mSv/h)	n	8,700 m ³	6,200 m ³	-400 m ³	71%	16,400 / 17,200 95%		
	E2 ^{※2}	1,200 m ³	400 m ³	0 m ³	33%			
固体廃棄物貯蔵庫 ^{※2}		39,600 m ³	29,700 m ³	+200 m ³	75%	29,700 / 39,600 75%	<ul style="list-style-type: none"> 主な増減理由 エリア整理のための移動、1～4号機建屋周辺関連工事 	
合計		509,900 m ³	392,000 m ³	+1,000 m ³	77%			
伐採木	屋外集積 (幹・根・枝・葉)	G	40,000 m ³	15,700 m ³	-3,800 m ³	39%	70,000 / 134,000 52%	<ul style="list-style-type: none"> 主な増減理由 焼却前処理及び増設雑固体廃棄物焼却設備による焼却（エリアG） 焼却前処理のための取り出し（エリアH） 増設雑固体廃棄物焼却設備による焼却（エリアM）
		H	43,000 m ³	26,600 m ³	-100 m ³	62%		
		M	45,000 m ³	25,200 m ³	-600 m ³	56%		
		V	6,000 m ³	2,400 m ³	微増	40%		
	一時保管槽 (枝・葉)	G	29,700 m ³	26,200 m ³	0 m ³	88%	37,300 / 41,600 90%	
T		11,900 m ³	11,100 m ³	0 m ³	94%			
合計		175,600 m ³	107,300 m ³	-4,500 m ³	61%			
使用済保護衣等 ^{※3}	屋外集積	25,300 m ³	20,000 m ³	+1,100 m ³	79%			
放射性固体廃棄物（焼却灰等） ^{※4}	固体廃棄物貯蔵庫	63,700 m ³	38,100 m ³	微増	60%			

※1 端数処理で100m³未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある。また、50m³未満の保管量を微量、50m³未満の増減を微増・微減と示している。

※2 水処理二次廃棄物（小型フィルタ等）を含む。

※3 エリアAA、エリアk、エリアlは、使用済保護衣等の保管も行いが、主に瓦礫類を保管するため、使用済保護衣等の保管容量からは除いている。

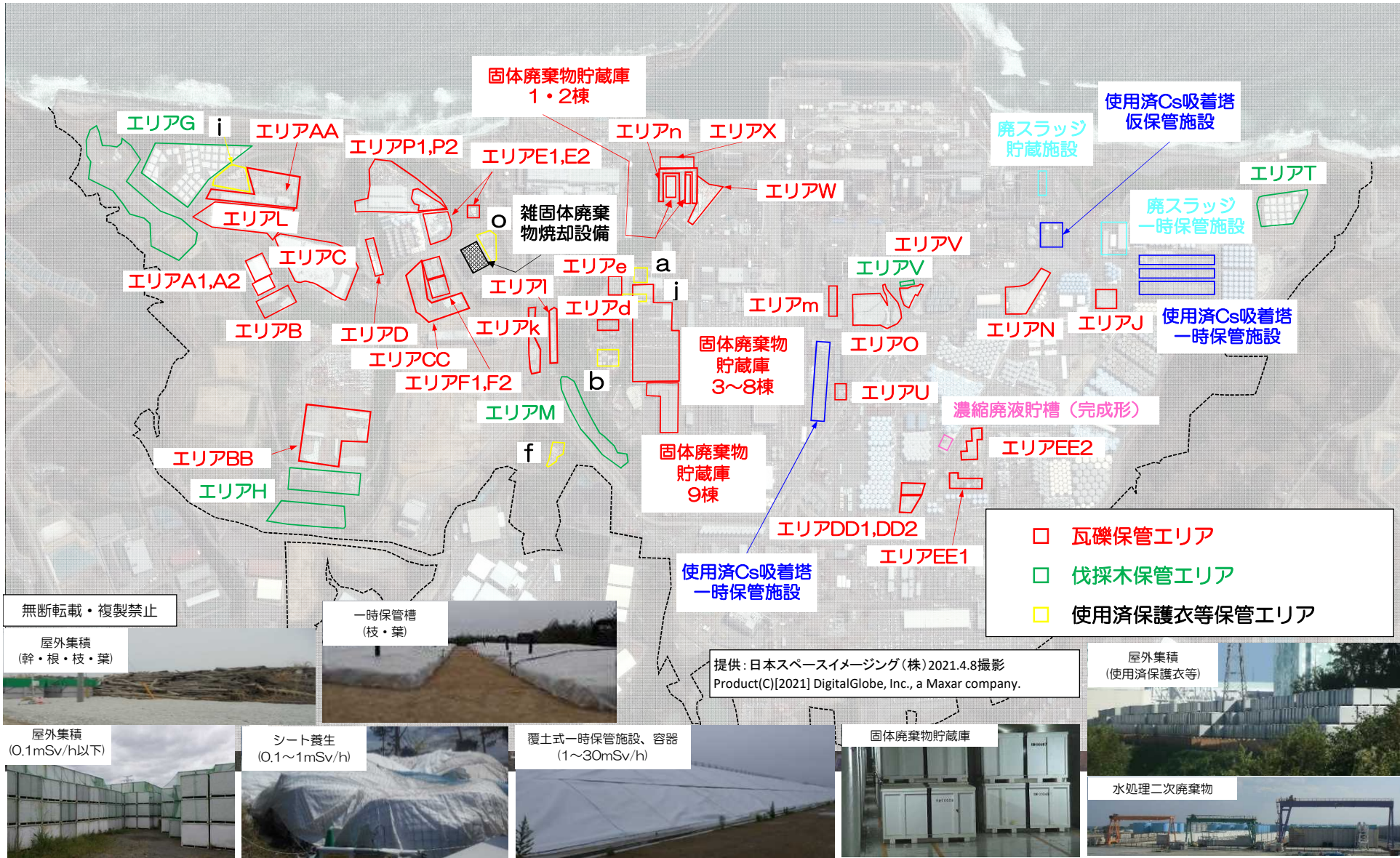
※4 ドラム缶1本を0.2m³、ボックスコンテナ1個を0.8m³として換算している。

水処理二次廃棄物の管理状況(2023.8.3時点)

東京電力ホールディングス株式会社
放射性廃棄物処理・処分
2023/8/31

分類	保管場所	種類	保管量	前回集約からの増減		保管量 / 保管容量 割合	トピックス
水 処 理 二 次 廃 棄 物	使用済吸着塔 保管施設	セシウム吸着装置使用済ベッセル	779 本	0 本	0 本	5,608 / 6,500 86%	
		第二セシウム吸着装置使用済ベッセル	263 本	0 本	0 本		
		第三セシウム吸着装置使用済ベッセル	18 本	0 本	0 本		
		多核種除去設備等保管容器	4,212 基	+14 基	0 本		
		高性能多核種除去設備使用済ベッセル	90 本	0 本	0 本		
		多核種除去設備処理カラム	17 塔	0 塔	0 塔		
		モバイル式処理装置等使用済ベッセル及びフィルタ類	229 本	0 本	0 本		
廃スラッジ 貯蔵施設	廃スラッジ	434 m ³	+16 m ³	700 m ³	434 / 700 62%		
濃縮廃液タンク	濃縮廃液	9,468 m ³	-1 m ³	10,300 m ³	9,468 / 10,300 92%	<ul style="list-style-type: none"> ・タンク水位の変動は、計器精度±1%の誤差範囲内(現場パトロール異常なし) ・水位計0%以上の保管量： 9,368 m³ ・タンク底部～水位計の保管量(DS)： 約 100 m³ 	

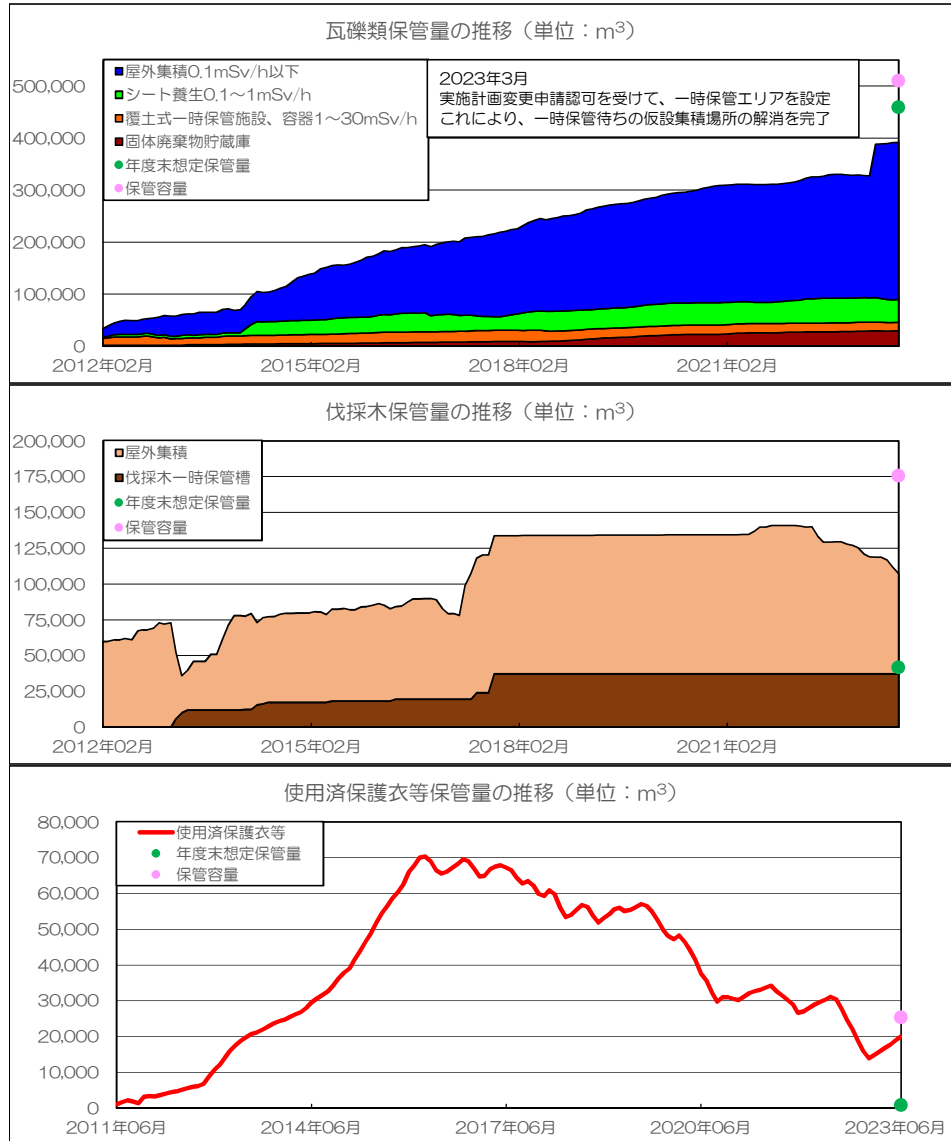
福島第一原子力発電所 固体廃棄物等保管エリアの構内配置図



無断転載・複製禁止



瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の管理状況(2023.7.31時点)



水処理二次廃棄物の管理状況(2023.8.3時点)

